

令和8年度 P T A総会 次第

進行：P T A新総務副部長

- 1 開会のあいさつ (P T A副会長)
- 2 P T A会長あいさつ
- 3 校長あいさつ
- 4 報告並びに協議 (議長：新総務部長)
 - (1) 令和7年度P T A事業報告 (紙上報告)
 - (2) 令和7年度P T A会計等決算ならびに監査報告 (事務局・監事)
 - (3) 新役員の承認 (P T A会長・副会長) 及び報告 (専門部正副部長) (P T A会長) ※規約等
 - (4) 新役員のあいさつ (新P T A会長)
 - (5) 監事・幹事の委嘱 (新P T A会長)
 - (6) 今年度のP T A活動方針について (新P T A会長)
 - (7) 令和8年度各専門部の事業計画(案)について (各専門部新部長)
 - (8) 令和8年度P T A会計等予算(案)について (事務局)
 - (9) 規約改正について (新P T A会長)
 - (10) 学校より
 - ① 日本スポーツ振興センター・P T A安全互助会 フッ素洗口等について (養護助教諭)
 - ② 学校集金について (主事)
 - ③ 「小田島スタンダード」(家庭学習)について (学習指導部長)
 - ④ 「おだしまっ子のやくそく」について (生徒指導部長)
 - ⑤ その他
- 5 閉会のあいさつ (新P T A副会長)

【令和8年度小田島小学校職員紹介】 (教頭)

2026年度 学校経営



校訓「正しく 愛しく 勇ましく」 ※ 昭和9年本校の永久目標として制定

1 教育目標 「心豊かに 学び合い 未来を拓く 小田島っ子の育成」

(たすけ合い) (学び合い) (きたえ合う) (小田島っ子)

2 めざす子ども像

- たすけ合う子ども (た) たすけてと言える子ども
- すすんで学び合う子ども (す) すてきな授業で学ぶ子ども
- きたえ合う子ども (き) きもちをわかってとする子ども

3 めざす学校像

- ① 安心・安全・安定したあたたかい学校
- ② 子どもに確かな力をつける学校
- ③ 家庭・地域と連携し開かれた学校



4 めざす教師像

- ① 子どものよさを認め 伸ばす教師
- ② 担任力を高める教師 (学習指導力・生徒指導力・特別支援教育力)
- ③ 教育公務員としての誇りをもち 信頼される教師

5 経営方針と重点

(1) 安心・安全・安定したあたたかい学校を実現する。

- 複数の目で子どものよさを認め伸ばす指導・互いのよさを認め合う温かい学級経営の充実 (ブロック担任制と教科担任制の導入)
- 子どもの小さな変化を見逃さない組織的な教育相談・いじめ不登校を未然に防ぐ生徒指導と深い児童理解に基づくきめ細やかな特別支援教育の充実
- 自尊心を育み、よりよい生き方を仲間と共に追求する道徳教育の充実
- 「自分の命は自分で守る」保健安全教育の推進・事故の未然防止と危機管理の徹底
- 自治力を育む児童会活動の活性化 子どもとつくる学校行事「ほなりんピック」の実施

(2) 子どもに確かな力を付ける学校を実現する。

- 「自分で考え、判断し、実行する子ども」を育成する小田島スタディの推進
- 「読む」「書く」活動を重視した毎日のスキルアップ学習の実践による確かな学力の育成
- 対話と協働を通して、見方・考え方が広がったり深まったりする伝え合う楽しい授業づくり
- ねらいを達成するためのICT活用
- 年間を通した体力づくり (運動タイム)

(3) 家庭・地域とともに歩む学校を実現する。

- 小田島地区の特性を生かした教育活動を充実させ、地域を愛し地域の未来に貢献できる活動を推進 (中心は 小田島田植踊・農業少年クラブ)
- 傾聴と丁寧な即時対応による家庭と学校の信頼関係の構築と連携強化
- 子どもの成長を共に願うPTA等 関係諸団体との連携
- 学校便りやホームページ・メール等を通じた情報発信と地域人財を活用した開かれた学校づくり
- 東根二中学区の小中・小小・幼保小連携

6 令和8年度の経営重点 「学ぶ楽しさ」



(1) 「た」すけ合う子ども

○ 自他のいのちと生き方を大切にする教育の推進

- ・学校教育活動全体を通した育み
 - *一人一人の特性を認め、個に寄り添った聞き取りや励まして「できている自分」をしっかりと価値づける。目標やゴールの姿を子ども同士、教師同士が共有し、前向きな態度や自分のよさを価値付け、目標達成に向けた指導支援を行う。
 - *いじめ未解決ゼロ、いじめ見逃しゼロをめざし、「子どもとの面談」「心の健康観察」「いじめアンケート」を実施し、教師は毅然とした態度で指導するとともに、情報を共有し合い、その困り感に寄り添いながら丁寧に家庭と連携を図りながら育てていく。
 - *子どもの小さな変化を見逃さないように努め、日常的な家庭への連絡を通して保護者との連携に努め、全職員共通理解のもと、迅速・誠実・丁寧な対応を行う。
- ・児童会活動、みのり班活動の充実とインクルーシブ教育の推進
 - *個々のニーズに応じた教育を推進するために、家庭及び関係機関との連携を進め、的確な支援と指導法の工夫・改善に努める。
 - *「ほなりんピック」など、児童の考えやアイディアを生かした取り組みを後押しし、自分たちで築き上げる楽しい学校・よりよい学校になるように支援指導する。
 - *生徒指導の4機能を働かせて、児童の自尊感情や自己有用感を高めていく。

○ ふるさと小田島を愛し、地域の人と協働する活動の充実

- ・農業少年クラブ育成会の体験活動と田植踊伝承活動
 - *「みのりランド」「実習田」「感謝の会」「田植踊」を通して、地域のよさを実感したり価値ある学習体験をしたりすることで、地域を愛する心を耕す。
- ・地域の施設との交流
 - *認定こども園おだしま、小田島公民館、ナーシングホームさくらんぼ、小田島ゆめのたねこども園等、徒歩圏内の環境を生かした交流活動を展開することで、地域と歩む学校づくりを目指し、地域とつながることを大切にする。(幼保小・小小・小中連携の機会を契機に、つながりのある教育の実践に努める)

(2) 「す」すんでまなび合う子ども

○ 「小田島っ子がつくる授業～自ら学びをデザインする小田島スタディ」～

- ・興味・関心が持続する単元構成、課題設定
 - *順序選択学習や課題選択学習、課題設定学習の要素を教師が意図的・計画的に単元内に位置付け子どもが自己選択や自己決定しながら学習を進められるように指導支援する。
 - *発展的教材の準備や学習環境、教室掲示の整備をして、学び合う環境を整える。
- ・カリキュラムマネジメントによる教科横断的な探究活動
 - *「教科とつながる総合的な学習」や「効果的なICT活用」、「田植踊」や「農少クラブ」を取り込んだ探究活動を計画し、自分のくらしと結びつけながら学びを進める。
- ・学びを深める家庭学習の推進
 - *読み、書き、計算、根気強く続けることなど、基礎基本の習得や自主学習などをもとに家庭学習の充実を図り自己教育力を高める。

- ベースとなる基礎基本の充実
 - ・聴く力の充実
 - *聴き方ステップアップの活用
 - ・読む（読書・暗唱・音読）活動の重視
 - *「読書タイム」「ビブリオトーク」「毎月の詩の暗唱」
 - ・自分の考えを書く活動の重視
 - *「ノート指導」「新聞活用」「〇〇日記による振り返り」
 - ・対話力育成 場にあった声の大きさ
 - *「モーニングスピーチ」「ペアやグループでの伝え合い」



(3) 「き」たえ合う子ども

- 健康管理・安全管理に係る主体性の育成
 - ・基本的な生活習慣の形成
 - *「早寝・早起き・朝ご飯」「メディアコントロール」「感染防止」など、健康教育の実践を推進するとともに、PTA活動と連携しながら啓発や研修をする。
 - ・安全な行動の日常化と危機への的確な対処
 - *「誘拐防止」「地震」「火災」「水害」等の各避難訓練実施し、「自分の命は自分で守る力」を高める。また、常に危機管理意識を持ち、「安心して通うことのできる学校」の維持改善に取り組む。
- 体力・運動能力の向上
 - ・体育的行事や運動タイムでの体力づくり
 - *運動の内容や量を自分で決めたり児童会が中心となって体を動かす活動を企画運営（「運動タイム」）したりして、自分の体のことを意識しながら体力向上を図る。また、「ワッチ（ワールドグレイテストストレッチ）」による準備体操を取り入れ、柔軟性の向上によるケガの防止に努める。



2 学校経営ビジョン

(い)のちの教育全体計画)

東根市立小田島小学校



令和8年度 学校経営ビジョン

《校訓 正しく 愛しく 勇ましく》



- 関係法令
- 学習指導要領
- 第7次山形県教育振興計画
- 東根市教育方針

《学校教育目標》

心豊かに 学び合い 未来を拓く
小田島っ子の育成

《めざす子ども》

「た」たすけあう子ども
「す」すすんで学び合う子ども
「き」きたえ合う子ども

合言葉：学ぶ楽しさ

《学校評価や児童の実感から》

- 基本的な生活習慣や家庭学習習慣の定着。
- 基礎学力の確実な定着と上位層の伸長。
- 自分の考えをもち学び合いでの思考の深化。
- 愛校心や自尊感情の向上。

《めざす学校》

「元気に登校し

一人一人のよさが輝く学校」

- ① 安心・安全・安定したあたたかい学校
- ② 子どもに確かな力を付ける学校
- ③ 家庭・地域と連携し開かれた学校

たすけ合う子ども

○ 自他のいのちと生き方を大切にする教育の推進

- ・ ブロック担任制の導入
- ・ 教科・特活・教育活動全体を通じた命の教育
⇒ 「子どもとの通談」「心の健康観察」「いじめアンケート」「チームプランニング」で いじめ未解決ゼロ、いじめ見逃しゼロ
- ・ 児童会活動、みのり班活動の充実とインクルーシブ教育の推進
⇒ 子どもと一緒に考える学校行事

- 「ほのびピック」の開催 全校学業会の開催
- ⇒ 「楽しい学校」「明るい学校」となる児童会
- ⇒ 個性や違いを認め合う学校・学級経営

○ いるさとを愛し、地域の人と協働する活動の充実

- ・ 農業少年クラブ育成会の体験活動と田圃踊りの継承
⇒ 自分たちで話し合い、より主体的な活動に！
- ・ 徒歩圏内の環境を生かした交流活動

すすんでまなび合う子ども

○ 小田島っ子がつくる授業

～自ら学びをデザインする小田島スタディ～

- ・ 興味・関心が特化する単元構成、課題設定
- ・ 効果的な「」の実施
- ・ 進度に合わせた手立ての工夫
- ・ 教科担任制の推進 系統的な学び
教科横断的な探究活動と発展教材の準備等
- ・ 効果的なツールとしてのICT活用
- ・ 学習環境、教室掲示

○ 学習の基礎基本の充実

- ・ 聴く力の充実 聴き方ステップアップ
- ・ 読む（読書・暗唱・音読）活動の重視
- ・ 自分の考えを書く活動の重視
- ・ 情報活用能力・対話力育成

きたえ合う子ども

○ 健康管理・安全管理に係る主体性の育成

- ・ 基本的生活習慣の形成
⇒ 自分で決めて取り組む「メディアコントロール」
「早寝・早起き・朝ご飯」「感染防止」
- ・ 安全な行動の日常化と危機への的確な対応
⇒ 「不審者対応」「地震」「火災」「洪水」避難訓練・保護者への引き渡し訓練の実施

○ 体力・運動能力の向上

- ・ 柔軟性の向上によるけがの防止
⇒ 「ワッチ（ワールドグレイテストストレッチ）」による準備運動
- ・ 体育的行事や運動タイムでの体力づくり
⇒ 自分できめて取り組む「うんどうタイム」

令和7年度 PTA 専門部事業実施報告並びに振り返り (広報部)

No.	月日 (曜)	事業名	成果 (○) と課題 (●)
1	5月28日(水)	ほむりんヒツク撮影	<p>○平日開催ではあったが、たくさんの方に撮影のご協力いただいた。 ●出走位置、順番が分からず、撮影位置が決まきれない部分があった為事前に確認する必要がある。 ●撮影参加者分のカメラが準備できないため、撮影協力依頼方法を検討する必要がある。</p>
2	10月10日(金)	相撲大会撮影	<p>○数年ぶりの土俵での開催だったため、躍動感のある撮影が出来た。 ●撮影は部長、副部長のみで行ったため負担が大きかったので、部員への割り振り、撮影方法を検討する。</p>
3	9月30日(火) 10月15日(水)	いなほ161号編集会議	<p>○作業自体は迅速に完了することができた。 ○17時から開催することで、できる限り学校側の負担を軽減する。 ●掲載用の写真が不足している部分もあったため、学校側へ事前に撮影依頼しておくことが必要。 ●児童にコメントを書いてもらう時期と、行事の時期が開きすぎているため早めにコメント用の原稿を準備する必要がある。</p>
4	11月17日(月)	いなほ161号発行	
5	11月14日(金)	いなほ祭撮影	<p>●負担軽減のため、撮影は限定的で良いと思う。</p>
6	1月30日(金) 2月17日(火)	いなほ162号編集会議	<p>○161号編集会議同様、17時からの開催で作業も早かった。 ●17時からの開催で早い時間で終わることは出来るが、時間の都合上参加できない場合があるので要検討。 ●余裕をもって印刷業者へ引き渡しができるように、編集会議は早めに開催するようにしたほうが良い。</p>

令和7年度 PTA 専門部事業実施報告並びに成果と課題

(総務)部 (齋藤 秀和)

No.	月日 (曜)	事業名	成果 (○) と課題 (●)
1	4月25日(金)	学年懇談会	<p>各学年委員長が進行 ○前年の学年委員長との引き継ぎできてきてスムーズにできた。 ●議題内容が多く、時間配分に気を使う必要があります。</p>
2	4月25日(金)	PTA総会	<p>○先生方、PTA 役員の顔合わせ、交流、情報交換の場として有意義でした。</p>
3	4月25日(金)	PTA歓送迎会	<p>○参加者のご協力のおかげにより畑の作業はスムーズにおえることができました。 ●農機具の手配、依頼を確認の徹底が必要でした。 ●グラウンド内の遊具・器具の安全点検チェックインの準備。</p>
4	4月26日(土)	環境整備作業① ・みのりランド耕耘 ・校内花壇整備 ・遊具安全点検	<p>○各学年委員長・PTA 役員の交流、情報交換の場として有意義でした。</p>
5	5月16日(金)	総務部顔合わせ懇親会	
6	7月26日(土)	環境整備作業② 教室内、床ワックス塗 布前清掃及び机椅子の 移動 6 学年保護者	<p>○6年生保護者ご協力のおかげで、予定時間より早く終えることができました。 ●他の学年の総務部員が来られていたので、参加者を明確にするとよいのではないかと。</p>
7	11月8日(土)	環境整備作業③職員室 前・体育館西側 庭木の雪囲い 前日熊出沒のため 中止 2 年生保護者	<p>●11月7日(金)に熊が学校付近に出没したため、急遽中止になったが、中止の連絡が徹底されなかった。マ・メールでの参加者全員への連絡をお願いしたい。 ●熊に出没時、並びに熱中症アラート時の対応の検討が必要 ◎来年度以降PTA 環境整備委員会の組織、名称、事業内容、会計等の見直しを図る案が協議中とのことなので経過を見守りたい。</p>
8	令和8年 2月6日(金)	PTA講演会	<p>校長室からの各教室へ配属し総務部役員は進行を たんとうしました。</p>
9	2月6日(金)	学年懇談会	<p>各学年委員長が進行</p>

(保体) 部

令和7年度 PTA 専門部事業実施報告並びに振り返り

No	月 日 (曜)	事業名	成果 (○) と課題 (●)
1	5月14日	市陸上競技大会 (東根市立第一中学校) 陣地テント設営	<p>○三役・保体部皆皆さんのご協力を得て準備・片付けができました。</p> <p>●平日の早朝と午後の後片付け (トラックに搬送作業) が、役員の方の仕事の都合もあるので、人数の把握が難しかったので、5・6年保護者等にも協力を得られるように事前にお便り等で連絡があれば良かった。</p> <p>●保体部だけでのトラックの手配などが難しい場合、対策が必要。</p>
2	9月13日	土俵整備	<p>○先生方・三役・保体部員・6年生保護者のおかげで素晴らしい土俵ができました。</p> <p>○5・6年生は、初めての土俵での相撲となり思い出しに残る相撲大会になりました。</p> <p>●土俵整備のノウハウが分からない部分があり、過去の情報共有など対策が必要。</p>

令和7年度 PTA 専門部事業実施報告並びに振り返り (生活) 部

No	月 日	事業名	成果 (○) と課題 (●)
1	5月～3月	スクールガード	<p>○子供たちがどのように下校しているのか様子を見ることができた。普段はふざけたり、遊んだりしているかもしれないが、保護者が見ていることでそれはあまりなかったように思う。</p> <p>○挨拶ができた子供が多かった。継続して取り組んでもらいたい。</p> <p>○一層に下校することで通学路の危険箇所がわかりやすい。</p> <p>●平日に休みをとらないと活動への参加ができないので、登校時に時間を要できないか。</p> <p>●登校時の通学班が他の班と混ざっている時が多い。</p> <p>●小田島地区内に空き家が増えてきているので、状況把握をしてもらいたい。</p>
2	7月中旬	メディアに関するアンケート	<p>○各家庭のメディアとの向き合い方を知ることができた。</p> <p>○メディアの使用時間で悩んでいるが、家庭内のコミュニケーションの方法としてメディアを使っているという結果にはおどろいた。</p> <p>●結果の公表までの時間が長すぎた。抜粋でもいいので早めの公表をしてもらいたい。</p> <p>●回答が全員ではなかったため、アンケートの通知について紙媒体でおこなえば回答率は上がったかもしれない。</p> <p>●結果を家庭や学校にどのように反映させるか課題。</p>
3	7月19日	アルミ缶回収	<p>○子供がサイクルの意識を持つきっかけになったと思う。</p> <p>○回収板がなかなか回ってこなかったため、子供会で独自にチラシを作成した。</p> <p>○事前の周知が早く、例年よりアルミ缶をたくさん集めることができた。</p> <p>○回収時にドライブスルー形式だったので、役員や先生の負担軽減ができて良かった。</p> <p>●地区により、周知が早い所もあれば遅い所もあった。周知の進捗でアルミ缶の回収率が変わる。早めの周知が大切である。</p>
4	5月～3月	地区内パトロール	<p>○先生、委員長が代表で参加。青少年補導員と共にさくらんぼ栗根駅、イオン栗根店などでパトロールをおこなった。挨拶に返してくれる方が多かった。犯罪の抑止につながっているかは不明だが、活動のアピールはできたと思う。</p> <p>●時間帯が早いので、18:30から開始してもらえると参加しやすい。</p>
5	冬期間	除雪作業	<p>○毎年、地区内で協力して下さる方がいるので大変助かっている。</p> <p>●協力いただいた方に感謝を示す行事があっても良いと思う。</p>
6	春・秋	あいさつ運動	<p>○子供会で声掛けして、協力を仰げたと思う。会長さんも積極的に参加して下さった。</p> <p>●来年度のスクールガードが変更され、同時期に被った場合はどこにこの活動を移動するか課題が出てくると思う。</p>

令和7年度 東根市立小田島小学校PTA会計決算書

項	目	予算額	決算額	比較増減	備 考
1	会費	570,500	561,458	9,042	3,500円×(P148名+T12名) 1,458円×(P1名転出)
2	繰越金	84,606	84,606	0	前年度より繰越
3	雑収入	0	173	△173	貯金利息他
合 計		655,106	646,237	8,869	

1. 収入の部

単位(円)

項	目	予算額	決算額	比較増減	備 考
2. 支出の部					
1	事務費	207,840	174,485	33,355	
	(1) 消耗品費	75,000	64,389	10,611	PTAネームホルダー・コピー用紙 印紙・印刷消耗品 他
	(2) 慶弔・交際費	30,000	3,366	26,634	PTA表彰経費・祝弔電代 他
	(3) 負担金	38,840	42,180	△3,340	PTA連合負担金・地区花火費負担金 他
	(4) 旅費	35,000	36,000	△1,000	対外出張旅費 他
	(5) 通信費	29,000	28,550	450	メールアドレス利用料、振込手数料
2	会議費	4,000	4,281	△281	会議用資料代
3	式典費	130,000	123,064	6,936	卒業証書ホルダー・記章 入学式・卒業式生花 他
4	総務部費	41,000	27,800	13,200	
	(1) 環境整備作業	11,000	7,800	3,200	作業時お茶
	(2) 講演会費	30,000	20,000	10,000	講演会講師謝礼
5	広報部費	70,000	62,700	7,300	PTA新聞印刷費
6	体育部費	20,000	12,140	7,860	ほなりんピッチ経費 他
7	生活部費	25,000	27,643	△2,643	交通指導員等感謝の会 アルミ缶回収袋 他
8	補助費	79,850	78,223	1,627	
	(1) 図書補助	20,000	18,523	1,477	職員研究図書
	(2) 学年PTA研修費	30,000	30,000	0	0 学年PTA行事補助5,000円×6学年
	(3) 農業少年クラブ	29,850	29,700	150	活動助成金
9	予備費	77,418	50,000	27,418	140周年記念創立金
合 計		655,106	560,336	94,770	

3. 収支差引残高
収入総額(646,237円) - 支出総額(560,336円) = 残高(85,901円)

残高 85,901 円は次年度へ繰り越しました。
上記の通り、報告いたします。

令和 8年 2月 25日

PTA会計担当 主 事 佐 藤 将 大
監査委員 奥 山 剛
監査委員 吉 田 昇 司

監査の結果、適正であると認めます。

令和 8年 2月 25日

令和7年度 東根市立小田島小学校教育振興費会計決算書

項	目	予算額	決算額	比較増減	備 考
1. 収入の部					
1.	会費	1,094,500	1,090,110	4,390	5,500円×185人 5,320円×13人(フツ業非希望者) 3,450円×1人(転入)
2.	繰越金	87,415	87,415	0	前年度より繰越
3.	雑収入	0	1,220	△1,220	貯金利息 等
合 計		1,181,915	1,178,745	3,170	

単位(円)

項	目	予算額	決算額	比較増減	備 考
2. 支出の部					
1.	保健費	60,000	59,537	463	保健室消耗品・トイレ用品 他
2.	学業奨励費	490,000	445,755	44,245	印刷消耗品・印刷代 作品展出品料・児童活動 他
3.	図書費	328,600	326,720	1,880	
	(1) 児童用図書	278,600	277,010	1,590	図書館児童用図書
	(2) 図書館補助費	50,000	49,710	290	図書館消耗品
4.	給食運営費	30,000	29,671	329	給食用消耗品
5.	伝承会維持費	30,000	30,000	0	子供田植圃会計へ
6.	スポーツ振興費	169,150	168,300	850	スポーツ振興費会計へ 850円×198名
7.	フツ業洗口費	35,820	33,375	2,445	フツ業洗口会計へ 180円×185名・75円×1名(転入)
8.	予備費	38,345	0	38,345	
合 計		1,181,915	1,093,358	88,557	

3. 収支差引残高
収入総額(1,178,745円) - 支出総額(1,093,358円) = 残高(85,387円)

残高 85,387 円は次年度へ繰り越しました。
上記の通り、報告いたします。

令和 8年 2月 25日

教育振興費会計担当 主 事 佐 藤 将 大

監査の結果、適正であると認めます。

令和 8年 2月 25日

監査委員 奥 山 剛
監査委員 吉 田 昇 司

令和7年度 東根市立小田島小学校環境整備会計決算書

項	目	予算額	決算額	比較増減	備	考
1.	会費	357,600	356,200	1,400	2,400円×148P 1,000円×1P(配入)	
2.	繰越金	57,789	57,789	0	前年度より繰越	
3.	雑収入	0	9,221	△ 9,221	貯金利息・鉄物回収	
4.	積立金	0	0	0		
	合計	415,389	423,210	△ 7,821		

項	目	予算額	決算額	比較増減	備	考
1.	施設設備償還費	160,000	160,450	△ 450	資材・ペイント・接着剤・工具 他	
2.	園芸費	20,000	18,523	1,477	花苗・肥料 他	
3.	飼育費	15,000	7,166	7,834	金魚の餌代・水槽管理経費	
4.	清掃美化費	80,000	77,690	2,310	清掃用具・洗剤・トイレトペーパー 他	
5.	積立金(前庭剪定)	75,000	0	75,000	校舍周辺剪定経費(2年に1度実施) R8年度実施予定(2年で160,000円積立)	
6.	農業少年クラブ育成費	20,000	20,000	0	農業少年クラブ育成会計へ	
7.	予備費	45,389	0	45,389		
	合計	415,389	283,829	131,560		

3. 収支差引残高
 収入総額(423,210円) - 支出総額(283,829円) = 残高(139,381円)

残高 139,381 円は次年度へ繰り越したいします。
 上記の通り、報告いたします。

令和 8年 2月 25日

環境整備会計担当 主事 佐藤 昇 大

監査の結果、適正であると認めます。

令和 8年 2月 25日

PTA総務部長 齋藤 秀和

監査委員 奥山 剛

監査委員 吉田 昇 司

令和7年度 スポーツ振興費会計決算書
 東根市立小田島小学校

1 収入の部 (単位:円)		
項目	金額	摘要
1 会費	168,300	教育振興費より(600円×108人)
2 繰越金	75,267	
3 貯金利息	110	
合計	243,677	
2 支出の部		
項目	金額	摘要
1 備品費	0	
2 修理費	0	
3 選手輸送費	0	
4 消耗品費	1,100	市陸上記録会関係(ぬいつけゼッケン)
	31,383	ほなりんピック関係(看板作成・応援グッズ材料)
	123,508	球技用具一式(コーナーポスト・ポール)
5 運動褒賞費	0	
6 負担金	0	
7 参加費	0	
8 雑費	7,348	ポール運搬、市陸上競技大会児童用種別給食(ゼリー・ウチ) 市陸上記録会(用具運搬分)
合計	163,339	

3 差引残高

<総収入額> <総支出額> <残額>

243,677 円 - 163,339 円 = 80,338 円

残高 80,228 円は、次年度に繰り越します。

上記の通り、会計決算を報告いたします。

令和8年 2月25日 スポーツ振興費 会計係 教頭 戸津 昌

上記の通り、相違ないことを認めます。

令和8年 2月25日

東根市立小田島小学校PTA監事 奥山 剛

東根市立小田島小学校PTA監事 吉田 昇 司

令和7年度 田植踊伝承会維持費会計決算書

東根市立小田島小学校

I 収入の部

項目	金額	摘要
1 集金	30,000	教育振興費より
2 繰越金	142,211	
3 雑収入	206	貯金利息等
合計	172,417	

II 支出の部

項目	金額	摘要
1 衣装代	8,580	スパッツ補売
2 輸送費	0	
3 クリーニング代	39,540	6年全児童分
4 その他	7,333	衣装ケース, 毛糸(ササラ補習) ペットボトル(2箱)
合計	55,453	

III 収入残高

収入合計	支出合計	残高
172,417	- 55,453	= 116,964

残高は、次年度に繰り越しさせていただきます。

上記の通り 会計報告いたします。

令和8年 2月25日 田植踊伝承会維持費会計担当 加藤 稚子

上記の通り 相違ないことを認めます。

令和8年 2月25日 小田島小学校P.T.A

監査委員

奥山 剛

監査委員

吉田 昇司

令和8年度 PTA役員(案)一覧

【敬称略】

東根市立小田島小学校 R8. 4. 24現在

【会長・副会長・顧問・監事・幹事】

役職	学年等	氏名(児童名)	学年等	氏名(児童名)	役職	氏名
会長	6年	齋藤 義典(碧玖)				
副会長	5年	森谷 準(夏麗)	4年	柴田 敦(彩来)	校長	安孫子孝司
顧問	6年	保科 剛(涉)	5年	工藤 大輔(律人)		
監事	6年	吉田 昇司	5年	西倉 健		
幹事	教頭	戸津 昌	主事	大類 百華		

【学級役員】 (30名)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学年委員長	村上大道(果歩)	庄司 隆(暖)	小野善孝(おとは)	高橋 光(宗司)	大越 恵太(真帆)	※阿部 伸行(咲花)
学年副委員長	青野貴志(永奈)	森谷 和紀(一琉)	中嶋 拓(環奈)	熊谷 誠(琉人)	鈴木 康彦(幸空)	伊藤 秀次(新)
広報部	石山裕一郎(真凰)	黒沼祐希(尚央)	石山 剛(慶大)	高橋 知子(悠人)	水上 尚亮(晴斗)	熊澤 愛美(輝々)
保体部	矢萩智大(雫)	金井一平(翔太)	原谷 幸佑(知花)	菊地 大気(結月)	白田 良和(葵)	※縄 研史(夏祈)
保体部	吉田和史(直矢)	佐藤才秀(望瑚・莉瑚)	金子雄貴(瑠偉)	黒田 大介(悠人)	小野 美希(夏海人)	村田 晃一(珠生)
担任	留場良子	鈴木志苑	後藤 秋	栗原葉月	阿部馨豊	中山里紗

【地区代表役員】 (14名)

地区	学年	氏名(児童名)	地区	学年	氏名(児童名)
東	6年	小林 香織(奏)	大堀	/年	/
出張	6年	※阿部 伸行(咲花)	野田北	3年	黒田 夏輝(陸功)
横町	6年	鶴池 晃名(凜月)	内町	6年	奥山 正彦(政宗)
中央・北斗	6年	※縄 研史(夏祈)	中宿	4年	須貝 元博(理央)
西	2年	須藤 大志(大)	新町	6年	河村 圭(成)
幕壇	6年	佐藤 学(陽羽)	郡山上	6年	工藤 豊(結奈)
島	5年	石山 紘一(姫葵)	郡山下	6年	瀬野 貴紀(琳斗)

※印は、兼務。
便宜上母親名、父親名で
登録させていただ
きます。

【専門部員】 (62名)

	総務部(17名)	広報部(17名)	保体部(17名)	生活部(18名)
部長	奥山 晃(琉星)	本間 和磨(橙伍)	奥山 正彦(政宗)	鶴池 晃名(凜月)
副部長	齋藤 秀和(有之介)	榎本 竜次(灯乃栞)	工藤 靖(華帆)	阿星 祐次(栄之祐)
副部長(学校)	加藤稚子	阿部馨豊	渡邊一茂	地区 中山里紗
1年	村上大道(果歩)	(青野貴志(永奈))	矢萩智大(雫)	東 小林 香織(奏)
1年	青野貴志(永奈)	石山裕一郎(真凰)	吉田和史(直矢)	出張 ※阿部 伸行(咲花)
2年	庄司 隆(暖)	(森谷 和紀(一琉))	金井一平(翔太)	横町 鶴池 晃名(凜月)
2年	森谷 和紀(一琉)	黒沼祐希(尚央)	佐藤才秀(望瑚・莉瑚)	中央・北斗 ※縄 研史(夏祈)
3年	小野善孝(おとは)	(中嶋 拓(環奈))	原谷 幸佑(知花)	西 須藤 大志(大)
3年	中嶋 拓(環奈)	石山 剛(慶大)	金子雄貴(瑠偉)	幕壇 佐藤 学(陽羽)
4年	高橋 光(宗司)	(熊谷 誠(琉人))	菊地 大気(結月)	島 石山 紘一(姫葵)
4年	熊谷 誠(琉人)	高橋 知子(悠人)	黒田 大介(悠人)	大堀 /
5年	大越 恵太(真帆)	(鈴木 康彦(幸空))	白田 良和(葵)	野田北 黒田 夏輝(陸功)
5年	鈴木 康彦(幸空)	水上 尚亮(晴斗)	小野 美希(夏海人)	内町 奥山 正彦(政宗)
6年	※阿部 伸行(咲花)	(伊藤 秀次(新))	※縄 研史(夏祈)	中宿 須貝 元博(理央)
6年	伊藤 秀次(新)	熊澤 愛美(輝々)	村田 晃一(珠生)	新町 河村 圭(成)
学校	戸津 昌	栗原 葉月	後藤 秋	郡山上 工藤 豊(結奈)
学校	大類 百華	佐藤 明美	鈴木久美	郡山下 瀬野 貴紀(琳斗)
学校	*		鈴木志苑・阿部美津子	学校 留場良子・矢作洋子

*印は、兼務。
便宜上母親名、父親名で
登録させていただきます。

【評議員】 (52名)

三役・幹事等 (8名)

役職	学年等	氏名(児童名)	学年等	氏名(児童名)	役職	氏名
会長	6年	齋藤 義典(碧玖)				
副会長	5年	森谷 準(夏麗)	4年	柴田 敦(彩来)	校長	安孫子孝司
顧問	6年	保科 剛(涉)	5年	工藤 大輔(律人)		
幹事	教頭	戸津 昌	主事	大類 百華		

専門部正副部長 (12名)

学年正副委員長 (12名)

地区代表役員 (14名)

役職	学年等	氏名(児童名)	役職	氏名(児童名)	地区	氏名(児童名)
総務部長	6年	奥山 晃(琉星)	1学年委員長	村上大道(果歩)	東	小林 香織(奏)
総務副部長	5年	齋藤 秀和(有之介)	1学年副委員長	青野貴志(永奈)	出張	※阿部 伸行(咲花)
総務副部長	学校	加藤稚子	2学年委員長	庄司 隆(暖)	横町	鶴池 晃名(凜月)
広報部長	6年	本間 和磨(橙伍)	2学年副委員長	森谷 和紀(一琉)	中央・北斗	※縄 研史(夏祈)
広報副部長	5年	榎本 竜次(灯乃栞)	3学年委員長	小野善孝(おとは)	西	須藤 大志(大)
広報副部長	学校	阿部馨豊	3学年副委員長	中嶋 拓(環奈)	幕壇	佐藤 学(陽羽)
保体部長	6年	奥山 正彦(政宗)	4学年委員長	高橋 光(宗司)	島	石山 紘一(姫葵)
保体副部長	5年	工藤 靖(華帆)	4学年副委員長	熊谷 誠(琉人)	大堀	/
保体副部長	学校	渡邊一茂	5学年委員長	大越 恵太(真帆)	野田北	黒田 夏輝(陸功)
生活部長	6年	鶴池 晃名(凜月)	5学年副委員長	鈴木 康彦(李空)	内町	奥山 正彦(政宗)
生活副部長	5年	阿星 祐次(栄之祐)	6学年委員長	※阿部 伸行(咲花)	中宿	須貝 元博(理央)
生活副部長	学校	中山理沙	6学年副委員長	伊藤 秀次(新)	新町	河村 圭(成)

学年学級担任等 (10名)

1・2年担任	留場良子	1・2年担任	鈴木志苑	郡山上	工藤 豊(結奈)
3・4年担任	後藤 秋	3・4年担任	栗原葉月	郡山下	瀬野 貴紀(琳斗)
5・6年担任	阿部馨豊	5・6年担任	中山里紗		
ひまわり担任	鈴木久美	ひまわり担任	渡邊一茂		
ひまわり担任	矢作洋子	ひまわり担任	佐藤明美	(養護助教諭)	阿部美津子

【子供会育成連絡協議会】

会長	6年	菅野 敏之(陽希)	顧問	小野 孝宏(※中学)	安達 巧(翼)
副会長	5年	芦野 智也(榎南)	会計	4年	奥山 朝和(朝陽)

小田島小学校PTA規約

第1条 本会は、小田島小学校PTAと称し、事務局を同校内におく。

第2条 本会は、本校児童の保護者、学校職員及び本会に賛同する者をもって組織する。

第3条 本会は、学校、家庭及び一般社会との連携を密にし、教育の振興に努め、児童の指導及び福祉の推進を図ることを目的とする。

第4条 前条の目的を達成するため、下記の事業を行う。

- 1 児童の教育向上に関すること。
- 2 会員の修養に関すること。
- 3 その他目的達成に必要な事業。

第5条 本会の役員は、次のとおりとし、その任期は1年とする。但し、再任は妨げない。

- | | | |
|--------|---------------------|---------|
| 1 会長1名 | 2 副会長3名（内1名は校長とする。） | |
| 4 評議員 | 4 監事若干名 | 5 幹事若干名 |

第6条 役員を選出は、次のとおりとする。

- 1 会長及び副会長は、会員の中から前年度評議員会で選出し、総会の承認を受ける。
- 2 評議員は、専門部正副部長（副部長は2名とし、内1名は学校職員）、学級代表役員（学年正副委員長）及び地区代表役員（生活部員）、学級担任とする。
- 3 学年役員は各学年から、協議の上5名選出する。ただし、1学年については投票により選出する。
- 4 地区代表役員は各地区からそれぞれ1名選出する。
- 5 専門部正副部長は、前年度評議員会で推薦し、当該年度第1回評議員会において選任し、総会に報告する。但し、学校職員の専門部副部長は、学校で選任する。
- 6 学年委員長は、学年役員から選出する。ただし、学年委員長を歴任した者については、それ以降、学年委員長に選任されても辞退することができる。
- 7 監事は、会長が委嘱する。
- 8 幹事は、会長が委嘱する。

第7条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- 1 会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときにはその職務を代行する。
- 3 監事は、本会の会計を監査する。

第8条 本会の会議は、総会、評議員会及び専門部会とする。

- 1 総会は、年1回4月に会長が招集し、次の事項を議決する。但し、必要と認めた場合は、臨時

に招集できるものとする。

- (1) 規約の改廃
- (2) 事業計画及び収支予算
- (3) 役員の承認及び選出
- (4) その他重要な事項

2 評議員会は、必要に応じて会長が招集し、評議員の半数以上の出席をもって成立し、次の事項を審議決定する。

- (1) 総会に付議する事項
- (2) 総会決定事項以外の諸事項

3 専門部会は、総務部、広報部、保健体育部及び生活部とし、専門部員は、評議員、学校役員及び学校職員が分掌し、必要に応じて部長が招集し、次の事項を議決する。

- (1) 事業計画
- (2) その他事業遂行に必要な事項

第9条 本会には、役員の外に顧問をおくことができる。

- 1 顧問は、総会において推挙し、承認を受ける。
- 2 顧問は、本会の諮問に応じる。
- 3 顧問は会長経験者とし、学年役員の対象外とする。

第10条 本会の経費は、会員の拠出金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

第11条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

附 則

- 1 本規約は、昭和36年4月1日から施行する。
- 2 本会の顕彰規定及び慶弔規定については、別に定める。

附 則

- 本規約は、一部改正し、平成元年4月1日から施行する。
本規約は、一部改正し、平成10年4月1日から施行する。
本規約は、一部改正し、平成29年4月1日から施行する。
本規約は、一部改正し、平成30年4月1日から施行する。
本規約は、一部改正し、令和2年4月1日から施行する。

小田島小学校PTA規約内規

- 1 学年役員は、各学級5名を選出する。
- 2 地区代表役員は、地区からの推薦とする。
- 3 学年役員の開票及び新役員の原案作成
 - (1) 会長、副会長及び各専門部正副部長は、評議員会に諮り内定または決定する。
 - (2) 新役員については、会長、副会長、専門部正副部長、学年代表役員の順で先行する。
- 4 会長、副会長及び監事の任期は総会まで、評議員の任期は年度末とする。
- 5 専門部の組織構成
 - (1) 総務部 学年代表役員から2名
 - (2) 広報部 各学年役員から1名 学年副委員長が兼務1名
 - (3) 保体部 各学年役員から2名
 - (4) 生活部 各地区代表役員

平成10年4月1日 改正

平成15年4月1日 改正

平成29年4月1日 改正

平成30年4月1日 改正

令和 2年4月1日 改正

小田島小学校PTA慶弔規定

昭和28年4月 1日制定

昭和56年4月14日改正

平成 元年4月 1日改正

第1条 本規定は、本会員及び児童に適用する。

第2条 会員及び児童に吉凶ある場合は、会長に一任し、慶弔慰の意を表する。
但し、会長は後日評議員会に報告する。

- 1 児童が1ヶ月以上病欠席の場合
- 2 児童の死亡の場合
- 3 会員の死亡の場合
- 4 会員の慶事の場合

第3条 その他慶弔の必要あると認めた場合は会長に一任し、会長は後日評議員会に報告する。

第4条 贈呈に対しての返礼は受けないものとする。

第5条 本規定は、平成元年4月1日より実施する。

小田島小学校顕彰規定

昭和36年	4月	1日	制定
昭和49年	4月	19日	改正
昭和60年	4月	13日	改正
平成元年	4月	1日	改正
平成24年	4月	22日	改正
平成28年	4月	1日	改正
令和6年	4月	26日	改正
令和8年	4月	24日	改正

第1条 本規定は、本会員及び児童に適用する。

第2条 児童顕彰は次の通りとする。

- 1 特別善行と認められる者へ、賞状及び賞品を謹呈する。善行の認定と謹呈については、その都度評議員会において決定する。
- 2 卒業生全員に記念品を贈呈する。記念品の内容については事務局に一任し、事務局は後日評議員会に報告する。

第3条 会員の中で、次に該当する場合は感謝状を贈呈する。

- 1 会長及び副会長が離任される場合 ただし、校長は除く。
- 2 役員通算5年以上務め、退会される場合
- 3 本規定外に顕彰の必要を認めた場合は、その都度会長に一任し、会長は後日評議員会に報告する。
- 4 本規定は、令和6年4月26日より実施する。
- 5 本規定は、令和8年4月24日をもって廃止する。

令和8年度PTA活動運営方針（案）

東根市立小田島小学校

《基本方針》

チームワーク

～家庭・学校・地域のかで子どもたちの成長を～

- PTAは保護者と教職員が子どもたちを中心に据え、その心に寄り添い、健全な成長と幸せを願い活動するコミュニティです。
- この理念のもと、保護者・学校は、コミュニケーションをしっかりと取り、地域の方々の協力を得ながら、子どもたちがより良く成長できるよう努めて行きます。

《令和8年度の具体的方策》

1. 子どもたちが安心、安全、元気に、心豊かに学校生活を送れるように
 - ① 教育環境の整備、登下校の安全確保に努めます。
 - ② 保護者・学校・関係機関が連帯し、ネットモラル・メディアリテラシー教育を推進します。
 - ③ 子どもたちの意見に耳を傾け、健やかな成長を支えます。
2. 共に学び、共に成長する
 - ① 教育講演会を開催し、子育てについての学びを深めます。
 - ② 学級懇談会や個人面談を通じて、教職員や保護者同士の連携を促進します。
3. 日々の関わりを大切にする
 - ① PTA活動を通じて、家庭・学校・地域とのつながりを深めます。
4. 地域とともに育つ
 - ① 地域活動の参加を通して、伝統文化や、郷土愛を育む活動を推進します。

令和8年度PTA事業年間計画(案)

東根市立小田島小学校

No.	会合名	日時	備考
1	PTA三役等会議①	4月2日(木) 18:30~19:30	PTA会長・新PTA三役・新 専門部長
2	PTA入会式 入学式	4月9日(木) 13:30~14:20 予定	PTA副会長
3	新1年役員打合せ	4月10日(金) 18:00~18:25	PTA三役 総務部長 1年役員
	第1回評議員会	18:30~19:00	PTA三役・顧問・専門部正 副部長・総務部員・生活部員
	第1回専門部会	19:05~19:30	各専門部員
	新旧役員引継会★	19:35~20:00	新旧総務部員
4	第1回学校運営協議会	4月14日(火) 9:30~11:00	
5	第1回 農業少年クラブ育成会議★	4月15日(木) 18:30~19:00	PTA三役 総務部員
	第1回 環境整備委員会★	19:05~19:30	PTA三役・専門部正副長 総務部員
6	PTA歓送迎会	4月17日(金)	新旧PTA三役・正副専門部 長等役員・学校職員
7	学習公開(授業参観)	4月24日(金) 13:00~13:45	懇談会座長:学年委員長
	PTA総会 学校経営説明	14:00~	全保護者
8	環境整備①(春耕・安全点検)	4月25日(土) 7:00~8:00	PTA三役・専門部長 総務部員
9	田植踊開講式	5月1日(金) 14:25~15:10	PTA三役
10	ほなりんピック準備(テント設営)	5月15日(金) 13:25~	保体部
11	ほなりんピック	5月29日(木)	保体部
12	プール清掃	6月2日(木) 13:25~	保体部
13	ボランティア活動(アルミ缶回収)	7月18日(土) 6:30~7:30	生活部員 全保護者
14	第2回学校運営協議会	9月10日(木) 15:00~16:00	PTA三役
15	環境整備②(校舎内清掃)	10月3日(土) 6:30~7:30	保護者ボランティア
16	環境整備③(雪囲い作業)	11月頃 15:00~	保護者ボランティア
17	学校保健委員会	11月12日(木) 18:30~20:00	学校医 PTA三役・保体部員
18	PTA三役等会議②	1月21日(木) 18:30~19:30	PTA三役 専門正副部長・学年委員長
19	第2回専門部会(反省用紙の提出で)	2/3まで提出	専門部員
20	田植踊閉講式	1月22日(金)	PTA三役
21	学習公開(授業参観)教育講演会	2月5日(金)	全保護者
22	第3回学校運営協議会会議	2月16日(火) 13:50~15:30	PTA三役
23	PTA会計監査	2月25日(木) 18:00~19:00	PTA会長・総務部長 PTA監事
24	(第2回農少クラブ育成会議)	→紙上で	PTA三役 総務部員
25	(第2回環境整備委員会)	→紙上で	PTA三役・専門部正副長 総務部員
26	第2回評議員会	3月4日(木) 18:30~19:30	PTA三役・顧問・専門部正 副部長・総務部員・生活部員
27	新1年役員開票作業	3月23日(火) 18:30~19:30	PTA三役

令和8年度 [総務部] 事業計画 (案)

部長	奥山 晃	副部長	P 齋藤 秀和	T 加藤稚子
----	------	-----	---------	--------

事業名	内容	時期
P T A 歓送迎会	P T A 歓送迎会の企画、運営、進行	4月17日
学年懇談会	学年懇談会の運営、進行	4月24日
P T A 総会	P T A 総会の運営、進行	4月24日
環境整備作業①	畑の耕耘、花壇整備	4月25日
総務部顔合わせ懇親会	親睦、交流を深めるための懇親会 ※学年懇談会での会議内容報告	5月
環境整備作業②	校舎内外美化作業	9月頃
P T A 講演会	講演会等の企画、進行 (内容は検討中)	2月5日
学年懇談会	学年懇談会の運営、進行	2月5日

令和8年度 [広報部] 事業計画 (案)

部長	本間 和磨	副部長	P 榎本 竜次	T 阿部 馨豊
----	-------	-----	---------	---------

事業名	内 容	時 期
『稲穂163号』		
検討会議 (部長・副部長・先生方)	○6ページ予定 ○掲載内容・記事・レイアウト・写真撮影検討 ・新入生、修学旅行、宿泊学習、校外学習 陸上記録会、ほなりんピック等	5月中旬
ほなりんピック	○大会撮影	5月29日
原稿依頼(部長・副部長・先生)	○原稿依頼・写真選定	各イベント毎
編集会議 (部長・副部長・先生方、 1・3・5年の部員)	○原稿確認・写真確認・修正 ○入稿	6月中旬
校正作業	○校正	10月上旬
稲穂163号発行		10月末予定
いなほ祭り	○いなほ祭り撮影	11月
『稲穂164号』		
検討会議 (部長・副部長・先生方)	○6ページ予定 ○掲載内容・記事・レイアウト・写真撮影検討 ・卒業生将来の夢、いなほ祭り、学年行事等	1月中旬
原稿依頼(部長・副部長・先生)	○原稿依頼・写真選定	各イベント毎
編集会議 (部長・副部長・先生方、 2・4・6年の部員)	○原稿確認・写真確認・修正 ○入稿	2月中旬
校正作業	○校正	3月上旬
稲穂164号発行		3月中旬予定

令和 8 年度 [保体部] 事業計画 (案)

部 長	奥 山 晃	副部長	P 工藤 靖	T 渡邊一茂
-----	-------	-----	--------	--------

事 業 名	内 容	時 期
・ 市陸上記録会	・ 用具運搬等	5 / 1 4
・ ほなりんピック	・ 児童用テント設営 ・ 親子種目の企画、運営 ・ 競技補助 ・ 後片付け	準備：5月中旬 当日：5 / 2 9
・ プール清掃	・ 清掃協力	6 / 2
・ 学校保健会	・ 学校保健会参加	1 1 / 1 2

令和 8 年度 [生活部] 事業計画 (案)

部 長	鵜池 晃名	副部長	P 阿星 祐次	T 中山里紗
-----	-------	-----	---------	--------

事 業 名	内 容	時 期
スクールガード	○朝の登校見守り ・各地区交差点等に立って見守り、指導を行う。(6回予定)	年間を通して
あいさつ運動	○子供会ごと保護者に登校時に通学路に立ってもらい、子供たちにあいさつを行うことで、あいさつが習慣となるように意識づける。 ※日程などは、子供会ごとに決める。 スクールガード時にも行う	春・秋
ボランティア活動	○アルミ缶回収	7月頃
地区内パトロール	○映画館やボウリング場、野田祭り、蟹沢祭の巡回を行う ※年6回実施 部長、先生で参加	5月～1月

小田島小学校 保護者のみなさま

小田島小学校 PTA会長 齋藤 義典
生活部長 鶴池 晃名

スクールガード交通指導について（お願い）

陽春の候、皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、常日頃PTA活動に多大なるご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、PTA生活部では学校安全活動（スクールガード）に取り組んでおります。全保護者の皆様にご協力いただき、昨年度までは下校時に、年6回、子どもたちに付き添い、安全指導を行ってまいりました。今年度は子どもたちの登校に付き添って見守りを行い、登校路における安全指導をお願いしたいと思います。また、その感想等を学校にフィードバックしていただき、学校職員目の届かない部分の指導に役立てていきたいと考えています。

つきましては、平日のお願いとなりお仕事のある中、誠に恐縮ではございますが、下記の方法で、何卒ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

記

1 方法

- (1) 年間5回として、都合の良い日を選んで、保護者（1家庭）が参加するようにする。
- (2) 今年度の設定期間は次の通り。
 - ① 2学期始業式（8月24日(月)から1週間）
 - ② 秋の全国交通安全運動期間
 - ③ 3学期始業式（1月12日(火)から1週間）
 - ④ 新通学班の登校（3月1日(月)から1週間）
 - ⑤ 令和9年度春の全国交通安全運動期間
- (3) 当日集合場所に集合し、自分の地区の子どもと一緒に登校する。または、危険な箇所です立哨を行う。地区内の安全点検も行うようにする。
- (4) 子どもたちの様子で気付いた点や危険箇所等をカードに記入し、後日子どもを通して学校に提出する。
- (5) 反省点、改善箇所は学校の生徒指導部と生活部でまとめ、指導に役立てる。

令和8年度 小田島小学校PTA会計予算(案)

1. 収入の部

単位(円)

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1	会費	556,500	570,500	△ 14,000	3,500円×(P144名+T15名)
2	繰越金	85,901	84,606	1,295	前年度より繰越
3	雑収入	0	0	0	貯金利息他
	合 計	642,401	655,106	△ 12,705	

2. 支出の部

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1	事務費	206,750	207,840	△ 1,090	
	(1) 消耗品費	75,000	75,000	0	PTAネームホルダー・コピー用紙 封筒・印刷消耗品 他
	(2) 慶弔・交際費	30,000	30,000	0	PTA表彰経費・祝弔電代 他
	(3) 負担金	38,200	38,840	△ 640	PTA連合負担金 160円×195名+2,000円 地区花火負担金 5,000円
	(4) 旅費	35,000	35,000	0	県PTA研修大会交通費等
	(5) 通信費	28,550	29,000	△ 450	マメール利用料、振込手数料
2	会議費	4,000	4,000	0	会議用資料代
3	式典費	130,000	130,000	0	卒業証書ホルダー・記章 入学式・卒業式生花 他
4	総務部費	41,000	41,000	0	
	(1) 環境整備作業	11,000	11,000	0	作業時お茶
	(2) 講演会費	30,000	30,000	0	講師謝礼・講演会消耗品
5	広報部費	70,000	70,000	0	PTA新聞印刷費
6	保体部費	20,000	20,000	0	ほなりんピック経費 他
7	生活部費	28,000	25,000	3,000	交通指導員等感謝の会 アルミ缶回収袋 他
8	補助費	79,250	79,850	△ 600	
	(1) 図書補助	20,000	20,000	0	職員研究図書購入 他
	(2) 学年PTA研修費	30,000	30,000	0	学年PTA行事補助 5,000円×6学年
	(3) 農業少年クラブ	29,250	29,850	△ 600	活動助成金 150円×195名
9	予備費	63,401	77,416	△ 14,015	
	合 計	642,401	655,106	△ 12,705	

令和8年度 小田島小学校 環境整備会計予算書(案)

1. 収入の部

単位(円)

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1	会費	244,800	357,600	△ 112,800	1,700円×144名(P)
2	繰越金	64,381	57,789	6,592	前年度より繰越
3	雑収入	0	0	0	貯金利息・鉄物回収
4	積立金	75,000	0	75,000	(前年度繰越金のうち、剪定分)
	合 計	384,181	415,389	△ 31,208	

2. 支出の部

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1	施設設備営繕費	60,000	160,000	△ 100,000	資材・ペイント・接着剤・工具 他
2	園芸費	20,000	20,000	0	花苗・肥料 他
3	飼育費	10,000	15,000	△ 5,000	金魚の餌代・水槽管理経費 他
4	清掃美化費	180,000	80,000	100,000	清掃用具・洗剤 他
5	積立金(前庭剪定)	75,000	75,000	0	校舎周辺剪定経費(2年に1度実施) 今年度実施予定(2年で150,000円積立)
6	農業少年倶楽部育成費	20,000	20,000	0	農業少年クラブ育成会計へ
7	予備費	19,181	45,389	△ 26,208	
	合 計	384,181	415,389	△ 31,208	

令和8年度 小田島小学校 教育振興費会計予算(案)

1. 収入の部 単位(円)

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1. 会費		1,072,500	1,094,500	△ 22,000	5,500円×195人
2. 繰越金		85,387	87,415	△ 2,028	前年度より繰越
3. 雑収入		0	0	0	貯金利息 等
	合計	1,157,887	1,181,915	△ 24,028	

2. 支出の部

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1. 保健費		60,000	60,000	0	保健室消耗品・トイレ用品 他
2. 学業奨励費		490,000	490,000	0	印刷消耗品・印刷代 作品展出品料・児童活動・教材修理 他
3. 図書費		323,000	328,600	△ 5,600	
	(1) 児童用図書	273,000	278,600	△ 5,600	図書館児童用図書 1,400円×195名
	(2) 図書館補助費	50,000	50,000	0	図書館消耗品
4. 給食運営費		30,000	30,000	0	給食用消耗品
5. 伝承会維持費		30,000	30,000	0	子供田植踊会計へ
6. スポーツ振興費		165,750	169,150	△ 3,400	スポーツ振興費会計へ 850円×195名
7. フッ素洗口費		35,100	35,820	△ 720	フッ素洗口会計へ 180円×195名 希望しない場合は1人180円返金
8. 予備費		24,037	38,345	△ 14,308	
	合計	1,157,887	1,181,915	△ 24,028	

令和8年度 小田島小学校 学校諸経費の納入について

下記のとおりになりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

- 1 振替回数 5月から12月までの年間8回
- 2 振替日 毎月5日（休日の場合は翌営業日）
- 3 振替金額 「学年別振替金額(月額)」のとおり
- 4 振替手数料 児童一人、1回につき16円
- 5 その他 残高不足等による振替不能の場合は、納付書を使って東根市農協の窓口にて直接お支払いください。
その際、手数料110円をご負担いただきます。

●学年別集金額（年額）

(単位:円)

集金費目		1年	2年	3年	4年	5年	6年
日本スポーツ振興センター掛金		460	460	460	460	460	460
PTA安全互助会費	1人目	700	700	700	700	700	700
	2人目以降	550	550	550	550	550	550
PTA会費	1人目	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
	2人目以降	0	0	0	0	0	0
環境整備費	1人目	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
	2人目以降	0	0	0	0	0	0
教育振興費		5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500
学級費(教材費・学級費)		16,264	13,470	15,885	15,744	17,176	18,335
学年積立	校外学習費	2,700	3,200	2,100	2,900	2,200	0
	積立金	4,000	10,000	10,000	10,000	12,000	1,000
手数料		128	128	128	128	128	128
合 計	1人目	34,952	38,658	39,973	40,632	43,364	31,323
	2人目以降	29,602	33,308	34,623	35,282	38,014	25,973

●学年別振替金額（月額）

月 別		1年	2年	3年	4年	5年	6年
5 月	1人目	5,850	6,556	6,471	5,730	7,062	5,521
	2人目以降	5,190	5,896	5,811	5,070	6,402	4,861
6 月	1人目	3,986	4,586	4,786	4,986	5,186	3,686
	2人目以降	3,316	3,916	4,116	4,316	4,516	3,016
7 月～12月	1人目	4,186	4,586	4,786	4,986	5,186	3,686
	2人目以降	3,516	3,916	4,116	4,316	4,516	3,016

※ 5月分にはPTA安全互助会費と日本スポーツ振興センター掛金が含まれています。

●学校集金口座振替日一覧

5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分
5/11 (月)	6/5 (金)	7/6 (月)	8/5 (水)	9/7 (月)	10/5 (月)	11/5 (木)	12/7 (月)

※ 5月分は連休関係で振替日を11日とさせていただきます。

【コース別の補償額・会費について】

SコースとAコースの違いは、「児童・生徒の日常生活の賠償責任」の保険金額のみです。
単位PTAごとの一括加入となりますので、どちらのプランに加入しているかご不明な場合はPTA担当の先生または取扱代理店・保険会社までお問合せください。

児童・生徒の学校管理下外のケガ

＜学校契約団体傷害保険（学校管理下外のみ）＞		Sコース・Aコース共通	
補償の内容		保険金額	
学校管理下外の児童・生徒のケガの補償 ・児童・生徒が学校管理下外（※）でケガをした場合に補償します。 ※学校に登校してから下校するまでを学校管理下とし、それ以外が学校管理下外です。詳しくは「補償概要」をご覧ください。 ・登下校中の事故によるケガも補償します。 ・細菌性食中毒、ウイルス性食中毒、日射または熱射の原因とする熱中症も補償の対象になります。 ・入院保険金、手術保険金、通院保険金は事故の日からその日を含めて7日目以降においてなおり、入院または通院した場合に限り、入院または通院を開始した日から保険金をお支払いします。	死亡保険金額	55万円	
傷害ケガの補償		後遺障害保険金 （障害の程度によって上記死亡保険金額の）	4%~100%
		入院保険金日額 （180日限度）	720円
		手術保険金 （1事故につき1回） 手術の際の入院の有無によって上記入院保険金（日額）の	10倍・5倍 （入院中・入院中以外）
		通院保険金日額 （90日限度）	480円

PTA活動中の会員・児童・生徒のケガ

＜PTA 団体傷害保険＞		Sコース・Aコース共通	
補償の内容		保険金額	
PTA行事参加中の事故によるケガの補償 ・PTA連合会や単位PTAが主催・共催する行事中に被ったケガを補償します。 ・PTA行事への往復途上も対象となります。 ・細菌性食中毒、ウイルス性食中毒、日射または熱射の原因とする熱中症も補償の対象になります。 被保険者（保険の対象となる方） ・PTA会員（保護者・教職員）およびその学校に通学する児童・生徒 ・PTA会員の同居の親族 ・PTA行事（※）への参加が事前にPTAより認められている方 ※PTA行事とは、日本国内においてPTAが企画・立案し主催または共催する行事でPTA総会、運営委員会など、PTA会則（名称のいかんを問いません）にもとづく手続きを経て決定されたものをいいます。	死亡保険金額	300万円	
		後遺障害保険金 （障害の程度によって上記死亡保険金額の）	4%~100%
		入院保険金日額 （180日限度）	3,000円
		手術保険金 （1事故につき1回） 手術の際の入院の有無によって上記入院保険金（日額）の	10倍・5倍 （入院中・入院中以外）
		通院保険金日額 （90日限度）	2,000円

保 険 期 間

2026年4月1日 午前0時より
2027年4月1日 午後4時まで

PTA行事の賠償責任

＜PTA 賠償責任保険＞		Sコース・Aコース共通	
補償の内容		保険金額	
PTA活動の遂行に伴う損害賠償責任 ＜対人・対物補償＞（往復途上対象外） ・PTAが企画・立案し主催または共催するPTA活動において、運営に過失や不備があり、その結果第三者にケガをさせたり、物を壊したりしたことに対してPTAまたはPTA役員が法律上の賠償責任を負った場合の補償。 ＜保管物補償＞（往復途上対象外） ・PTA活動中に第三者から借用したスポーツ用品、備品等を使用・管理中に壊したり盗難されたことに対してPTAが法律上の賠償責任を負った場合の補償。 ・PTAのイベント等で提供した飲食物により、他人が食中毒等を被ったことに対してPTAまたはPTA役員が法律上の損害賠償責任を負った場合の補償。	対人補償	1名 3,000万円 1事故 3億円 （自己負担額1,000円）	
損害賠償責任補償		対物補償	1事故 200万円 （自己負担額1,000円）
		保管物補償	1事故 10万円 保険期間中 500万円 （自己負担額5,000円）
		提供飲食物 危険補償	1名・1事故/PTA活動の遂行に伴う損害賠償責任の対人・対物補償と同額 注）保険期間中の限度額については、対人・対物それぞれ1事故あたりの限度額が適用されます。
		弁護士費用	1事故 100万円 保険期間中 1億円

児童・生徒の日常生活の賠償責任

＜PTA 賠償責任保険＞		Sコース	
補償の内容		保険金額	
児童・生徒の損害賠償責任 ・PTAの管理下・管理下外を問わず、日本国内においてPTAの児童・生徒（PTAの組織単位である学校等に進学する児童・生徒）が他人の身体に障害を与えたり、他人の財物を損壊して、その児童・生徒または法定監督義務者（保護者）が法律上の損害賠償責任を負った場合の補償。 ※PTA会員が個人で自動車保険、火災保険、傷害保険等のオプション補償として個人賠償責任補償にご加入されている場合には、補償が重複する場合があります。補償が重複している場合、補償の対象となる事故について、どちらの保険契約からでも補償されますが、いずれか一方の保険契約からは保険金の一部または全部が支払われない場合があります。	1事故	1,000万円 （自己負担額なし）	
児童・生徒の賠償責任補償		1事故	50万円 （自己負担額なし）

会 費

＜Sコース:児童・生徒の賠償責任補償**1,000万円**＞
 PTA会員 **700円** 兄弟一人増すごとに **550円**
 ＜Aコース:児童・生徒の賠償責任補償**50万円**＞
 PTA会員 **600円** 兄弟一人増すごとに **450円**

1 実施目的

むし歯になる3要素（歯の質・原因菌・甘い物）のうちの1つである歯質を強くし、むし歯になりにくい状態を作るとともに、むし歯予防への意識向上をはかる。集団での予防効果を上げるため、学校で実施する。

2 実施日時

- ① 毎週月曜日の朝、担任と養護教諭の指導のもとで実施する。
- ② 月曜日に実施できなかった場合は、その週の別の曜日に計画し実施する。

3 実施手順

- ① 事前に学校薬剤師より、1回分ずつ分包してもらい、保健室薬品庫に施錠保管。
- ② 保健室で養護教諭が、クラスごとに、紙コップとボトル入りフッ素洗口液を準備する。
- ③ 朝のうちに、各クラスに健康委員が、セットを運ぶ。
- ④ 担任が、ボトルから紙コップに1人分（2回押）ずつフッ素洗口液を分ける。
（児童にはさせない）
- ⑤ 希望者全員にフッ素洗口液が渡ったら、担任の合図で口に含み、1分間のぶくぶくうがいを
する。
- ⑥ 終了後、自分の紙コップにフッ素洗口液を吐き出す。30分間は飲水禁止。
- ⑦ ポケットティッシュを2枚、紙コップの中に入れ、そのまま重ねて回収。
- ⑧ 終了後、各学級の係がボトルとカゴ、紙コップを保健室に返す。
- ⑨ 養護教諭は、ボトルとカゴを洗い、乾燥させて翌週まで保管する。

4 留意事項

- ① フッ素洗口は保護者の希望制でおこなう。
- ② フッ素洗口を希望しない児童は、ほかの児童がフッ素洗口液でのうがい中、自分の歯みがきコップを使って、水でうがいをする。
- ③ 歯垢がない状態で、フッ素が歯に浸透して効果が発揮され、歯肉の健康も保たれる。歯みがきがおろそかだと、むし歯や歯周病になってしまう。
*フッ素洗口とあわせ、今年度も集団および個別の歯みがき指導を実施していく。

5 経費

今年度は6月1日からと考えると、30回の実施が可能。195人が希望したと考えると、

薬剤	@6,545円×3	=19,635円	(30回分；1回45g必要…3本必要)
紙コップ	@20×100個×3	4180円×3個=12,540円	(30回分；コップ6,000個)
その他予備費	ボトル、分配用袋、手袋等	3465円	

今年度必要経費合計 35,640円

以上より、今年度の年会費は、1人 180円になる。

6 集金方法 学校集金として集金。希望しない児童へは、返金する。

1 がくしゅうじかん めやす 学習時間の目安

学年 × 10分 + 10分

例 1学年
1 × 10分 + 10分 = 20分

2 がくしゅう かた 学習のすすめ方

- ① がくしゅう かんけい 学習に関係のない YouTube やテレビなどを消します。
- ② つくえ うえ せいりせいとん 机の上を整理整頓します。
- ③ がっこう かだい 学校の課題 (しゅくだい) をします。
★できたら じしゅ がくしゅう 自主学习 (すすべん) もしましょう。
- ④ がくしゅう お 学習が終わったら, あした じゅんび 明日の準備をします。



学習用具はシンプルなものを準備しましょう

【ふでばこ】 ねんせい はこがた 1,2年生は箱型のものを使いましょう

ぜんがくねん 全学年 えんぴつ 5本 けしゴム1つ(白色)

赤(青)えんぴつまたはペン

がくねん 学年によって じょうぎ 定規 なまえ 名前ペン など

【下じき】 むじ 無地のもの

【道具袋】

ぜんがくねん 全学年 のり はさみ

がくねん 学年によって コンパス ボンド など



★全ての持ち物に記名しましょう。

3 自主学习の例

一、二年生

こくご

- ・おんどく，あんしょう
- ・かじの読み書き，ドリル
- ・さく文，えにつき
- ・ひらがな，かたかなの読み書き
- ・きょうかしよのししや
- ・どくしよ

さんすう

- ・けいさんれんしゅう，ドリル
- ・九九あんしょう
- ・もんだいをとく，もんだいをつくる

そのほか

- ・いえのまわりなどのしぜんかんさつ
- ・タブレットがくしゅう
- (タイピングやeライブラリなど)

国語

- ・漢字の読み書き，ドリル，問題集
- ・ローマ字練習
- ・作文，日記，詩や俳句をつくる
- ・詩，短歌，俳句の音読，暗唱
- ・教材文の音読
- ・教科書の視写
- ・国語辞典をひいて調べる，書く
- ・読書

算数

- ・授業のふりかえり，ふく習
- ・問題をとく，問題を作る
- ・計算ドリル
- ・コンパス，分度器を使う練習

社会・理科・その他

- ・授業のふり返り
- ・家のまわりなどの自然かんさつ，かんさつ記録
- ・図かんやインターネットで調べ，わかったことをまとめる

三、四年生

国語

- ・漢字の読み書き，ドリル，問題集
- ・教科書や新聞などの視写
- ・国語辞典や漢字事典他いろいろな辞典（事典）で調べる，まとめる
- ・詩，短歌，俳句の音読，暗唱
- ・興味のある新聞記事を切り抜き，感想を書く
- ・教材文の音読
- ・作文，日記，詩
- ・詩，短歌，俳句を作る
- ・読書

算数

- ・授業の振り返り，復習
- ・問題を解く，問題を作る
- ・計算ドリル

社会・理科・その他

- ・社会，理科の調べ学習
- ・家庭科学習の実践
- ・地図帳，資料集，インターネットで調べ，わかったことをまとめる



五、六年生

5. 6年生

【シャープペンシルについての約束】

- 必要に応じて1人1本まで持ってきてもよい。
- シャープペンシルの芯の色は、「2B以上」とする。
- 飾り等がついていないシンプルなもの。
- 替え芯は学校には持ってこず、家で入れてくる。
- 授業に集中するため、分解はしない。
- なくなる心配を減らすために、人のものは触らない。貸し借りはしない。
- お家の人と相談して準備する。

自分たちできめた約束を守って、学習に集中して取り組みましょう！

おだしまっ子のやくそく

東根市立小田島小学校

校内生活せいにかつのやくそく

学校に来るとき、学校に来たら

- 学習がくしゅうや給食きゅうしょくの時ときなど、必要ひつような時ときには髪かみを結むすびます。
- 卒業式そつぎょうしきなどの式典しきてんの時ときは、場ばにふさわしい服装ふくそうをします。(フードつきやジャージなどは着きません。)
- 内うちばきは昇降口しょうこうぐちではきます。
- ネームは、登校とうこうしたら左胸ひだりむねにつけます。帰かえる時ときは、はずします。
- 登下校とうげこうの時ときには、交通こうつうルールを守まもり、安全あんぜんに歩あるきます。朝あさはまっすぐ教室きょうしつに入はいります。

学校生活がくしゅうで

- 学習がくしゅうに必要ひつようのないものは、持もってきません。
- 授業中じゅぎょうちゆうや委員会いいんかい、クラブ活動かつどうの際さい、名前なまえを呼よぶ時ときには「くん」「さん」をつけます。
- ベランダには出でません。
- 特別教室とくべつきょうしつは、先生せんせいの許可きょかをいつかだいで使つかいます。(理科室りかしてつ、はつらつなど)
- ステージや用具室ようぐしつでは遊あそびません。(スポ少しやうなどの時ときも同おなじです)
- 使つかったものはきちんと片かたづけます。
- 「いなほ山やま(はばたきの塔とう)・体育館たいいくかん・校舎こうしゃ」の裏側うらがわへは、行いきません。
- 学校がっこうのものは先生せんせいの許可きょかをもらつかって使つかいます。
- キーホルダーは学校がっこうにはつぼうはんけてきません。(防犯ブザーは可か、お守まもりはランドセルのポケット)

すてきな人ひとになるために

- 廊下ろうか・階段かいだんは静しずかに右側みぎがわを歩あるきます。
- 朝会ちょうかいの時ときや教室移動きょうしついどうする時ときは、整列せいれつをして歩あるきます。
- 職員室しよくいんしつへの入はいり方かた 例れい「ねんせい年生ねんせいのせんせい先生せんせいに用ようがああってきまあした。」
「ねんせい年生ねんせいのと先生せんせいのと用ようをと取とりにときまあした。」
「ねんせい年生ねんせいのほうそうしつ先生せんせい方ほうとすれちがう時ときは、会釈えしやく(軽かろくおじぎ)をあげまあします。」

- お客きやくさま様さまや保護ほごしや者しや・地ち域いきの方かたにああったら、きちんとあいさつ(こんにちは)をあげまあします。
- お客きやくさま様さまや保護ほごしや者しや・先せんせい生せい方がたとすれちがう時ときは、会釈えしやく(軽かろくおじぎ)をあげまあします。

おだしまっ子のやくそく

東根市立小田島小学校

PTA生活部

校外生活のやくそく

○ いつでもどこでもマナーを守り、明るいあいさつをします。

- ・ 行った時や帰る時は、きちんとあいさつをします。
- ・ くつはきちんとそろえます。
- ・ 大人のいない家にはあがりません。
- ・ よそのお家の物は勝手にさわりません。
- ・ 使った物の後片づけをきちんとします。



帰宅の約束

- ◎ 暗くなる前に家に着くようにしましょう。
- ◎ 日が長い季節は、午後6時までには家に着くようにしましょう。

- 交通ルールをきちんと守ります。
- だれと・どこに行くか・何時に帰るのかを家の人に知らせます。
- よその家の敷地に勝手に入りません。
- 昼食は、自分の家で食べます。
- お金を持って遊びに出かけません。
- メディアを使った遊びは家庭で約束を決めて遊びます。
- カードやゲームソフトは外に持ち歩きません。
- オンラインゲームで、コインやアイテムのやり取りはしません。
- 友達同士での外泊はしません。
- 危ない遊びをしません。(危険な場所、火遊びなど)。
- 学区内の川や池で釣りをするときは、大人の人と一緒にいきます。
- 学区外や大型店(映画館・ボウリング場)に行くときには、家の人と一緒にいきます。
- お金の貸し借り、物をおごったりおごられたりしません。
- 登下校の途中には寄り道はしないで、決まった道を帰ります。
- 知らない人について行ったり、知らない人の車に乗ったりしません。
- 知らない人から電話がきたときは、すぐに家の人に代わってもらいます。

ひがしねしないしょうがっこう こうがいせいいかつ やくそく 東根市内 小学校の校外生活の約束

- ① 飲食店、ボウリング場、カラオケボックス、ゲームセンター、ゲームコーナー、映画館へは、保護者と一緒でないと入れません。
- ② パチンコ店には、保護者と一緒でも入れません。
- ③ 子どもだけの夜の外出は禁止です。(補導されます)。
塾やスポーツ少年団活動への参加は、保護者の責任でお願いします。
- ④ 友達同士での外泊はしません。
- ⑤ 大型店には、保護者と一緒に行きます。

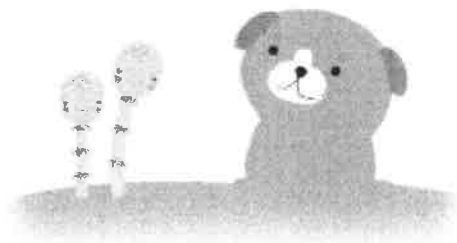


自転車乗りのやくそく

- ☆ 1・2年生は、安全なところで乗り、路上を乗るときには、家の人についてもらいます。
- ☆ 3年生は、交通教室の時に乗り方の指導を受けて安全な乗り方をしっかりと身に付け、家の人の許可を得てから、路上に出るようにします。
- ☆ 4・5・6年生は、自転車を整備し、点検証明書を提出してから乗ります。
- ☆ 交通ルールを守り、周りの人に迷惑をかけないで、正しい乗り方をします。

- ◆ 自転車はいつも整備し、安全な乗り方をします。
- ◆ 自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶります。
- ◆ 曲がり角や大きな道路に出るとき、交差点をわたるときは、必ず一時停止をします。
- ◆ 道路を横断するときは、左右の安全を確認し、自転車を引いて渡ります。
- ◆ 安全なスピードで乗り、競走などしません。
- ◆ 友達と一緒にのときは、横に広がらず縦一列で安全に乗ります。
- ◆ 大きな荷物や重い物、横に広がる物は乗せません。
- ◆ 雨や雪が降っているときや夜は乗りません。
- ◆ 学区外や国道(13号線・287号線)は、乗りません。
- ◆ 歩道に乗るときは、歩行者に気をつけて運転します。
- ◆ 車道に乗るときは、車に気をつけて左側を運転します。
- ◆ 危ないと思ったときは、早めに自転車からおりて自転車を引いて歩きます。

- ☆ 危ない乗り方をする人は、安全な乗り方をもう一度勉強してから乗りましょう。
- ☆ 初雪が降った日から春休みまでは自転車は乗りません。



令和8年度 年間行事予定表 (授業日数 203日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
1	水	職員会議①(年度始)	金 ○ 1年生を迎える会(4・5月) 田植講習式 安全点検日 尿検査①予備日	月 ○ ほなりんピック予備日 校務部会(7~9月) 安全点検日	水 ○ 安全点検日	土	火 ○ 委員会⑧ 安全点検日		
2	木	校務部会(4月)研修会 (KCT)PTA三校等会	土	火 ○ スポーツテスト 委員会 ④ 代表委員会(6・7月) プール清掃	木 ○ ビブリオ①	日	水 ○		
3	金	職員会議②(4月)	日 憲法記念日	水 ○ 個人面談①	金 ○ 田植踊②	月	木 ○ 朝会(9・10月)		
4	土		月 みどりの日	木 ○ 個人面談②	土	火 緑の少年団交流会	金 ○ 授業研究③		
5	日		火 こどもの日	金 ○ 個人面談③ 租税教室(6年)	日	水	土		
6	月	校務部会(5・6月) 年間カリキュラム 特別支援教育研修会	水 振替休日	土	月 ○	木	日		
7	火	研究推進委員会 安全点検日	木 ○ ほなりんピック結団式(朝会) 委員会③	日 さくらんぼマラソン	火 ○ 授業参観 委員会⑥	金	月 ○		
8	水	新任式・始業式 新人生荷物搬入	金 ○ 市陸結団式(朝会)校内陸上記録会 ほな準②	月 ○ 個人面談④	水 ○ スマイルサミット①	土	火 ○ クラブ⑤		
9	木	入学式	土	火 ○ 朝会(6・7月)市けやき交流会① クラブ①	木 ○ 読み聞かせ②	日	水 ○		
10	金	知能テスト 校外子供会一斉下校	日	水 ○ SOS出し方講座(5.6年) 耳鼻科検診(1・4年)	金 ○ チャレンジテスト① 田植踊③	月 ひがしね祭り 教職員不在日	木 ○ 学校運営協議会②		
11	土		月 ○ ほな準③ 心電図検査(1年)	木 ○ 読み聞かせ① 幼保小連携①	土	火 山の日 ひがしね祭り	金 ○ 田植踊⑤		
12	日		火 ○ 地区教育研究会総会	金 ○ 歯科検診(下) 心肺蘇生法講習会	日	水 教職員不在日	土		
13	月	学力検査①② 職員会議③(5・6月)	水 ○ 内科検診(上)	土 (地区中総体)	月 ○ 校務部会(反省①)	木 教職員不在日	日		
14	火	学力検査③④ 委員会① 学校運営協議会①	木 ○ 市小学校陸上大会(6年)	日 (地区中総体)	火 ○ クラブ④	金 教職員不在日	月 ○		
15	水	身体計測 学力検査⑤	金 ○ 市陸予備日 ほな準④	月 ○ 職員会議④(7~9月) 4年移動学習	水 ○	土	火 ○ 委員会⑦		
16	木	朝会(整列・部長) 尿検査① 家庭位置確認①	土	火 ○ プール開き 委員会⑤	木 ○ 朝会(表彰)	日	水 ○		
17	金	家庭位置確認②	日	水 ○ 5年宿泊学習① 内科検診(下)	金 ○ 田植踊④	月	木 ○ ビブリオ② 避難訓練②		
18	土		月 ○ 担任力育成研①	木 ○ 5年宿泊学習②	土	火 校内研修	金 ○ 授業研究④		
19	日		火 ○ 校内授業研①	金 ○ 2年校外学習 歯科検診(上)	日	水 校内研修	土 (地区中総体)		
20	月	研究全体会 避難訓練① 1年生給食開始	水 ○ ほな準⑤ 眼科検診	土	月 海の日	木 校内研修	日 置沢春(田植踊) (地区中総体)		
21	火	教職員健診① 委員会②	木 ○ 朝会(表彰) ほな準⑥	日	火 ○ 委員会⑦	金 安全点検日 職員会議⑥(10月~12月)	月 敬老の日		
22	水	教職員健診②	金 ○ ほな準⑦	月 ○	水 ○	土	火 国民の休日		
23	木	全国学テ	土	火 ○ クラブ②	木 ○	日	水 秋分の日		
24	金	授業参観・PTA総会・学級懇談会	日	水 ○ 校内授業研②(通常日課)	金 ○ 校外子ども会	月 - 2学期始業式	木 ○ 5年移動学習 市けやき交流会②		
25	土		月 ○ ほな準⑧	木 ○ 朝会(校長講話)	土	火 ○ チャレンジテスト②	金 ○ 3年校外学習		
26	日		火 ○ ほな準⑨	金 ○ 1年校外学習	日	水 ○	土		
27	月	全国児童質問調査 研修会(指導案検討①)	水 ○ ほなりんピック総練習 ほな準⑩	土	月 - 1学期終業式 職員会議⑤(反省①)	木 ○ 代表委員会(9・10月)	日 育成会夏事業		
28	火	代表委員会(目標・5月)不審者対応訓練	木 ○ ほなりんピック前日準備	日	火 職員作業 校務部会(10月~12月) GU①	金 ○ 水曜日課~2日	月 ○ 6年パイキング給食		
29	水	昭和の日	金 ○ ほなりんピック 引き渡し訓練 指導案検討②	月 ○ 二中学区連絡協議会	水 校内研修会(校務構築・指導案)	土	火 ○ クラブ⑥		
30	木	ほなりんピック準備委員会①	土	火 ○ クラブ③	木	日	水 ○		
31			日		金	月 ○			
授業	16	1年給食(8) 1~4年弁当(1)	18	6年給食(16) 3年自転車教室 23日 (学年行事)	22	1・2年給食(21) 5年給食(20)	18	19	3年給食(18)
休業	14		13		8		13	11	
給食	12		18		22		17	19	
弁当	2								

東根市立小田島小学校

10月		11月		12月		1月		2月		3月		
木	○安全点検日 読み聞かせ③	日	育成会カローリング大会	火	○委員会⑭ 安全点検日	金	元日	月	○けやき交流会③～5日 安全点検日	月	○安全点検日	1
金	○4年校外学習	月	○個人面談④ 安全点検日	水	○さくらんぼ環境ISO交流会	土		火	○委員会⑰	火	○朝会(児童会まとめ)	2
土		火	文化の日	木	○スクールコンサート	日		水	○	水	○	3
日		水	○	金	○読み聞かせ④読書祭り	月		木	○朝会(校長講話・表彰) 市けやき交流会③	木	○	4
月	○	木	○朝会(11・12月)	土		火		金	○弁 授業参観・教育講演会・学級懇談会	金	○職員会議⑨(判定)	5
火	○委員会⑩	金	○チャレンジテスト③ 田植踊⑥	日	育成会綱引き	水		土		土		6
水	○	土		月	○3,4年いなほ祭(～11日) 校務部会(反省・3学期)	木		日		日		7
木	○朝会(表彰)	日		火	○	金	安全点検日 研修会(R8③・QU②)	月	○	月	○校務部会(反省③・R9,4月)	8
金	○	月	○	水	○	土		火	○6年生への感謝の会リハーサル 幼保小連携②	火	○	9
土		火	○地区教育研究会	木	○ビブリオ④	日		水	○	水	○式練習①	10
日		水	○	金	○	月	成人の日	木	建国記念の日	木	○式練習②	11
月	スポーツの日	木	○ビブリオ③	土		火	一3学期始業式	金	○6年生への感謝の会	金	○式給練習	12
火	○	金	○田植踊⑦	日		水	○書き初め会	土		土		13
水	○尿検査①	土		月	○到達度テスト①②	木	○	日		日		14
木	○	日		火	○到達度テスト③④ 委員会⑮	金	○チャレンジテスト④ 田植踊⑧	月	○研修会(R8⑤) 二中保護者説明会	月	○	15
金	○公開研究会	月	○担任力育成研②	水	○到達度テスト⑤	土		火	○学校運営協議会③ 委員会(最終)	火	○	16
土		火	○委員会⑬	木	○代表委員会(1・2月)	日	書中フェスティバル(田植踊)	水	○	水	一修了式	17
日		水	○	金	○	月	○研究全体会	木	○交通指導員感謝の会 代表委員会(まとめ)	木	一卒業式	18
月	○	木	○市小合同音楽会	土		火	○委員会⑯	金	○チャレンジテスト⑤	金	○職員会議⑩(反省③・R9,4月)	19
火	○朝会(校歌) 代表委員会(11・12月) クラブ⑦	金	○二中説明会	日		水	○	土		土		20
水	○	土		月	○	木	○読み聞かせ⑤ 避難訓練③	日		日	春分の日	21
木	○6年修学旅行①	日		火	○朝会(1・2月)	金	○田植踊(閉講式)	月	○水曜日課 ～3/1	月	振替休日	22
金	○6年修学旅行②	月	○勤労感謝の日	水	○	土		火	天皇誕生日	火		23
土		火	○クラブ(最終)	木	一2学期終業式 職員会議⑰(反省②)	日		水	○	水		24
日		水	○卒業プロジェクト委員会	金	○職員会議⑱(3学期) 研修会(R8⑦) 研究推進委員会	月	○研修会(R8④)	木	○	木		25
月	○	木	○朝会(校長講話)	土		火	○	金	○校外子供会	金		26
火	○朝会(創立記念式) 全校芋煮会	金	○5,6年いなほ祭	日		水	○	土		土		27
水	○個人面談① 尿検査①予備日	土		月		木	○一日入学 ビブリオ⑤	日		日		28
木	○個人面談②	日		火		金	○			月		29
金	○個人面談③	月	○研修会(R9①)	水		土				火		30
土				木		日				水		31
21	4年給食(19) 6年給食(18)	19	いなほ祭 1年 2日～9日 2年 30日～12/4 5,6年 27日	18	いなほ祭 3・4年 7日～11日	14	1・2年給食(12)	18		14		203
10		11		13		17		10		17		162
19		19	畑の先生感謝の会	17		13		17		12		190
2								1				5

令和8年度 職員 一 覧

No.	職・担任等	氏 名
1	校 長	安孫子 孝司
2	教 頭	戸 津 昌
3	教 務 主 任	加 藤 稚 子
4	1・2年担任	1年主担当
5		2年主担当
6	3・4年担任	3年主担当
7		4年主担当
9	5・6年担任	5年主担当
10		6年主担当
12	ひまわり担任	1組主担当
13		2組主担当
14		3組主担当
15		4組主担当
16	養護助教諭	阿部 美津子
17	主 事	大 類 百 華
18	スクールサポートスタッフ	奥 山 まき子
19	学 校 技 能 士	設 : 楽 和 夫
20	図 書 館 業 務 補 助	滝 口 陽 子
21	ス ク ー ル サ ポ ー タ ー	小 関 麻 美
22	ス ク ー ル サ ポ ー タ ー	安 達 久 美 子
23	ス ク ー ル サ ポ ー タ ー	西 山 明 子
24	学 力 向 上 支 援 員	奥 山 美 香
25	心 の 教 室 相 談 員	榎 小 枝 子
26	A L T	リ ア ム ・ ハ ー ト